

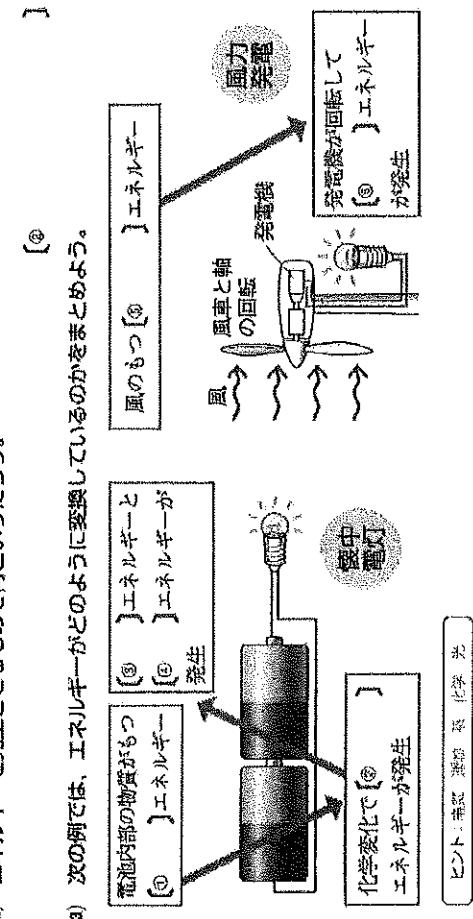
エネルギーの利用

[教科書p.34~35]

(1) エネルギーの種類を変えることを何というだろう。

(2) エネルギーを生みさせるものを何というだろう。

(3) 次の例では、エネルギーがどのように変換していのかをまとめよう。



電気エネルギーへの変換

[教科書p.37]

電気エネルギーを生み出すしくみについてまとめよう。

発電所	エネルギー資源	発電方法
火力発電	石油などの [④] [⑤]	ボイラで燃やして水を熱し、蒸気が吹き出すときの力で [④] を回す。
水力発電	[④] 電磁光	[④] に光があたることで、電気を発生させる。
原子力発電(加圧式)	[④] [⑤]	水が落するときの力で [④] をつくことがある。自然の風によりプロペラが回転することで、[④] を回す。 [④] により発生した熱で水を蒸気にして、タービンを回す。

二次エネルギーの利用

[教科書p.98]

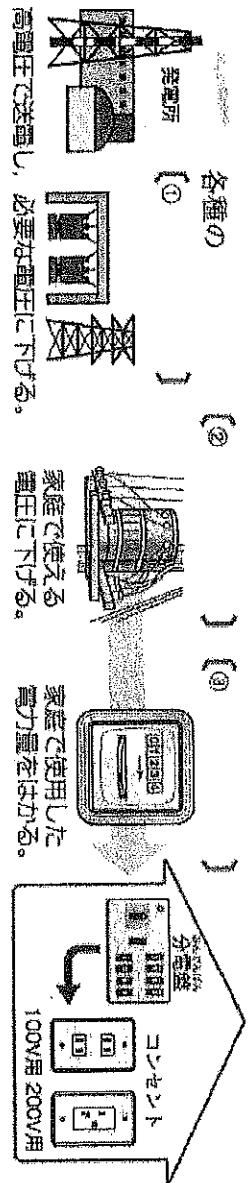
次の例では、二次エネルギーをどのようにエネルギーに変換して利用しているだろう。

- ・自動車 → フリオン(化学エネルギー) → [①] エネルギー
- ・照明器具 → 電気エネルギー → [②] エネルギー
- ・ガスこんろ → ガス(化学エネルギー) → [③] エネルギー
- ・熱気球 → LPガス(化学エネルギー) → [④] エネルギー

ヒント：電気 熱 透 運 光

裏へ

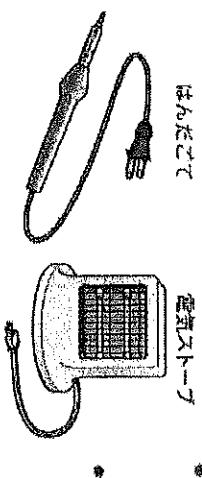
発電所から家庭のコンセントまで



電気エネルギーの熱への変換

□教材番号:104

(1) 次のような機器についてまとめよう。



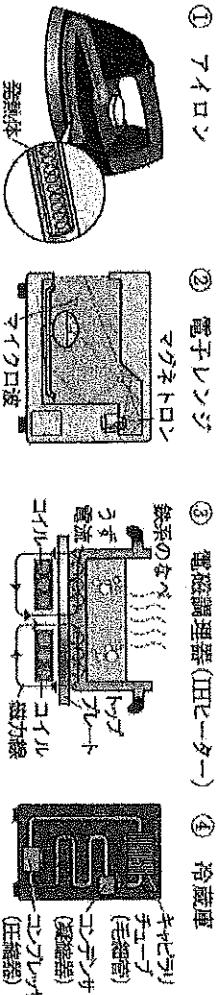
はんだごて

電気ストーブ

*これらの機器では、[①]に電流を流して
熱に変換している。

*流した電流と発熱量の関係は、1840年にイギリスの
[②]が発見した。この法則を「[②]の法
則」とい、発生した熱を[②]熱という。

(2) 次の電気機器のしくみを下のアーチから選んで記号を書いて。



ア 热を奪って気化した蒸氣を液体に戻すとき、発生した熱を外へ捨てる。

イ 容器の下で発生した磁力線がうず電流をおこし、ジュール熱を発生させる。

ウ 食品に含まれる水の分子をマグネットロンから放出されたマイクロ波が振動させて発熱する。

エ ニクロム線などの发热体に電流を流し、ジュール熱を発生させる。